

スマートフォンって何？

最近よく耳にする『スマートフォン』という言葉。恥ずかしくて誰にも聞けないけど、そもそも『スマートフォン』って何なの？というあなたに。



携帯電話の先進国、日本では、早くからEメール、インターネットや動画閲覧など、音声通話以外に高度な機能を持つ携帯電話が発達していました。一方、オーストラリアを含む日本以外の多くの国の携帯電話は、電話とSMS (Short Message Service / テキストメッセージ) などのシンプルな機能しか備えていないものがほとんどでした。

そこに、パソコンのようにOS (オペレーティング・システム) が搭載され、無線LAN (Wi-Fi) の接続が可能となり、VoIP (Voice over Internet Protocol / Skypeなどがこの技術を利用) が使用でき、アプリケーションを追加することにより個々のニーズに合わせてカスタマイズできるという携帯端末が登場し、これを『スマートフォン』と総称するようになったのです。日本以外の国では『スマート (smart = 賢い) フォン』という言葉、『インターネット対応の高機能携帯電話』という意味で使用している人もいます。

この『スマートフォン』の定義は極めてあいまいなようです。参考までに朝日新聞社の「知恵蔵 2011」によると、『スマートフォン』を「ウェブサイトの閲覧やEメールの送受信といったインターネット利用、スケジュール管理、パソコンで作成された各種書類ファイルの閲覧といった機能を備え、パソコンと類似の使い方が可能なものを指す。特に近年では、ソフトウェアの開発環境が提供され、ソフトをインストールすることで機能を増強できる点が重視されている」としています。

代表的な『スマートフォン』として、Google社のAndroid OS、Apple社のiOS、Nokia社のSymbian OS、Research In Motion (RIM)社のBlackBerry OS、Microsoft社のWindows Mobileを搭載したものがああります。

資料引用：知恵蔵 (朝日新聞社)

携帯電話

普通の携帯電話
(通話とSMSのみ)

多機能携帯電話
(インターネットの接続が可能など)

スマートフォン
(インターネットの接続、各種アップデートが可能など、多機能携帯よりさらにパソコンに近い)

OS	Android OS	BlackBerry OS	iOS	Symbian OS	Windows Mobile
機種	Sony Ericsson Xperia X8、Samsung GALAXY S2 など	BlackBerry Torch 9800 など	Apple iPhone	NOKIA E71 など	Windows Phone Mango など